

「映像制作研修会in大手前高松中学校」を開催

- 四国総合通信局は四国情報通信懇談会コンテンツ部会と協力し、令和8年7月14日(火)に**大手前高松中学校**において映像制作研修会を開催し、**中学生71名の参加**がありました。
- 本研修会は、四国における**映像クリエイターの育成**と、**映像制作を通じた地域の魅力発信**を目的として実施しているもので、映像制作の基本的な知識や手法に加え、効果的な表現方法のポイントを、プロの実践的な指導を通じて学んでいただきました。

研修概要

研修会では、株式会社火燧の安部氏を講師として、動画編集ソフトの基本的な操作方法や効果的な編集手法について、操作画面を投影しながら分かりやすく説明していただきました。

生徒たちは、事前に準備した動画や研修中にタブレット端末で撮影した動画を活用し、動画編集アプリ「InShot」を用いた編集作業に挑戦しました。編集作業では、視聴者に伝わりやすい映像表現や違和感のない映像のつなぎ方などについて学び、生徒たちは楽しみながら熱心に作業を進めていました。

＜学習及び実践した内容＞

- ・動画のトリミング方法
- ・テロップ、音声、音楽、効果音などの入れ方
- ・音量調整や消音の方法、速度ボタンの活用方法
- ・効果音とテロップの配置の工夫
- ・各種機能の活用方法（ステッカー、エフェクト、アニメーション、マスク、ボイスオーバー等）



＜株式会社火燧 安部講師(左)／橋本氏(右)＞

参加者の声

- 動画をつくる際の大切なことが理解できた
- ポイントを分かりやすく説明してもらい、参考になった
- 詳しい編集方法や知らなかった機能を学べて良かった
- 見る人の気持ちを考えて動画をつくるという意識を学べた
- 初めてでも思った以上にうまく動画を作ることができた
- とても分かりやすく、楽しい研修だった
- とても面白く、今後の活動に生かしていきたいと思った
- 動画を撮影することが好きになった
- 今後も動画をもっと作ってみたいと思った



＜研修会の様子＞

（お問い合わせ先）情報通信部 放送課（電話089-936-5039）